



# 与野本町小だより

～かしこい子 心ゆたかな子 たくましい子 助け合う子～  
ニコニコ・しっかり・美しく（本町の心）

1月号

令和7年1月7日

さいたま市立与野本町小学校

## 「美」と「新」

校長 小野圭司

昨年12月24日（火）の第2学期終業式では、本校の「今年（令和6年）の漢字」について話をしました。私は「美」という漢字を選びました。その理由としては、「ニコニコ しっかり 美しく」の「本町の心」のうちの一つでありますし、本校の子どもたちが様々なことで「美（しさ）」を感じさせてくれたからです。

まずは、美しい歌声・音を聴かせてくれたニコニココンサートや美しい動きを見せてくれた運動会。また、廊下にある「本町スマイルフラワー週間」の掲示では、友達への感謝の気持ちが書かれてあり、子どもたちの美しい心が表現されていること。さらに、朝のあいさつ時に6年生が同じ登校班の子に「あいさつ、しっかりするんだよ」と教える姿も見られたこと。加えて、毎日、子どもたちが一生懸命に掃除をしてくれているおかげで、ごみやほこりが少なく学校が美しいこと。そして、PTAの皆様や地域の皆様も草取りなどをしてくださったおかげで教育環境が整備されていることなどです。

このような例を示しながら子どもたちに「美」を選んだ理由を伝えましたが、「ぜひ、自分の『今年の漢字』を考えてほしい」とも投げ掛けました。漢字一文字に1年間を集約するためには、自分の頑張りや成長をしっかりと振り返る必要があります。その上で「今年の漢字」を自分なりに決めることは大変有意義なことではないかと思いました。そのため、冬休み中に自分の「今年の漢字」を考えたいのではないのでしょうか。

さて、今日から新学期が始まりました。きっと楽しいことが一杯であった13日間の冬休みだったからこそ、今日の登校は多くの子どもたちにとって少し面倒であったり気分が乗らなかつたのではないかと思います。そのよう子どもたちに始業式で、気持ちを新しくして前向きに取り組むよう伝えました。また、私は「新」という言葉が好きなことも伝えました。気持ちを新しくすることができますし、自分色に染められる真っ新（さら）な感じも受けます。正に、「新年」や「新学期」は気持ちを新しくすることができる時だと思えます。昨年12月まではもしかすると苦しいことや悲しいことなどがあつたかも知れませんが、新年や新学期には仕切り直しができるのではないのでしょうか。各クラスでは「新年の目標」や「3学期のめあて」などを書く機会があることと思えますので、ご家庭でも気持ちを新しくして前向きに取り組もうとしているお子さんをぜひ、温かく見守っていただければと思います。

最後になりましたが、私は子どもたちとの楽しいかかわりはもちろん、保護者の皆様や地域の皆様の温かなご支援のおかげにより、昨年4月からの9か月を無事に過ごすことができました。本当にありがとうございます。

また、改めまして、あけましておめでとうございます。私自身も気持ちを新しくして前向きに取り組んでまいりますので、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。